

## 導入までの手順 (公益事業につき無償にてご協力いたします)

### 第1ステップ (お試し)

#### 「水プロ」のお試し実施

B&G財団がご提供する「水プロ」活動プログラムを導入し、自然体験学習の教育的効果をご確認ください。

#### 資料請求

冊子「水辺体験ナビ」(A4・48頁)のご提供  
※授業に使える水辺の体験活動プログラム集です



資料請求先  
B&G財団 海洋教育課  
Eメール: kaiyo@bgf.or.jp  
TEL: 03-5521-6743 FAX: 03-5521-6745

#### プログラムの実施 1~2回

冊子「水辺体験ナビ」に掲載されているプログラムをぜひ実施してください。  
※B&G財団より、マニュアル・タイムスケジュールのご提供など各種アドバイスいたします。  
特に専門的知識・技術がなくても実施可能なプログラムがございます。

### 通年型プログラムの導入検討

### 第2ステップ (通年実施)

#### 事前協議

「通年型プログラム」実施に先立ち、B&G財団にて、実施フィールド・実施プログラムの内容確認とアドバイスを行います。  
【B&G財団がプログラムづくりのお手伝いをさせていただきます】  
また、自治体教育委員会 (またはB&G海洋センター) を含む3者にて、プログラム実施に際する協力内容の確認をいたします。

#### 通年型プログラム 実施

地域の「B&G海洋センター」指導員の協力を受け学校授業にてプログラムをご実施ください。  
※H23年3月現在、全国11の小学校にて「水プロ」(通年型)を導入いただいております。

#### B&G財団からの支援内容

- ・水プロ研修会 (毎年春実施 1泊2日) への担当教諭ご招待
- ・水プロ学習器材の無償提供 (デジカメ、観察器具、図鑑など)
- ・教材費補助 (消耗品類)
- ・体験プログラム指導のゲストティーチャー派遣 (ご相談ください)
- ・自然体験教育アドバイザー相談窓口の設置 (実施プログラムへのアドバイスなど)



水プロ研修会の実習風景

B&G財団では、全国各地 海・川・湖沼のフィールドで「水プロ」学習を行う、各学校、先生方との間で、情報交換を活発にさせていただけるよう、お手伝いいたします。

- ・「水プロ」研修会の実施
- ・「水プロ」ホームページの開設 <http://www.bgf.or.jp/mizupro/>
- ・「水プロ」ブログでの情報交換 [http://blog.canpan.info/mizupuro\\_bg/](http://blog.canpan.info/mizupuro_bg/)

### B&G財団の活動

#### — 日本の未来を担う子どもたちのために —

B&G財団は、昭和48年の設立以降、30年に渡って全国に建設した480カ所のB&G海洋センターと、276カ所のB&G海洋クラブを拠点とし、日本の「青い海と緑の大地」をフィールドに、自然体験活動や海洋性スポーツレクリエーションの実践活動などを通して、青少年の健全育成を中心に「スポーツ・健康・人づくり」を推進しています。

#### ブルーシー・アンド・グリーンランド財団 (B&G財団)



海と緑のふれあい  
スポーツ。健康。人づくり。

〒105-8480 東京都港区虎ノ門1-15-16 海洋船舶ビル9F  
TEL 03-5521-6740 (代) / TEL 03-5521-6745 (代) <http://www.bgf.or.jp>

## 地域の水辺を活用した 「総合的な学習の時間」へのご提案

「水に賢い子どもを育てる年間活動型プログラム」(水プロ)  
をご紹介します



### 「水プロ」4つの特徴

- ① 地域の海や川、池など「水辺の自然」を教材としています
- ② 実技や活動を主体に「体験から楽しく」学びます
- ③ 水辺の活動を始点として、様々な教科に関連づけた総合的な体験学習プログラムです
- ④ 探求的な学習を重視し、子どもの主体性や創造性を伸ばし「生きる力」を育みます

ブルーシー・アンド・グリーンランド財団 (B&G財団)